エンド ユーザ通知ページをカスタマイズするに はどうすればよいですか。

目次

<u>質問</u>

質問

Cisco Web セキュリティ アプライアンス(WSA)のエンド ユーザ通知ページをどのようにカス タマイズできますか?

AsyncOS ビルド 5.5.1 以降では、エンド ユーザ通知(EUN)またはブロック ページのカスタマ イズが可能です。 管理者は、カスタマイズしたそれぞれの EUN ページを FTP で configuration -> eun の下のディレクトリにアップロードできます。 最初に configuration > eun の下のサブディレ クトリにはすべての標準 EUN ページが各言語のディレクトリ(たとえば configuration/eun/{言語 })に入っています。 管理者はカスタマイズした EUN ページを FTP 経由でアップロードし、標 準 EUN ページをオーバーライドすることができます。

カスタマイズした EUN ページを初めてセットアップするには:

- カスタマイズしたすべての EUN ページを FTP 経由で各フォルダにアップロードします
- カスタム EUN ページを使用するよう WSA を設定するために、CLI から次のコマンドを使用 します: advancedproxyconfig > EUN > [Use Custom EUN pages] を選択します
- CLI コマンド commit を使用して、変更を確定します

EUN ページをアップロードする手順:

たとえば WSA で英語の DNS エラー ページを変更するには、次の手順が必要です:

- 1. WSA の管理インターフェイスに FTP でアクセスします ftp admin@<WSA ホスト名または IP>
- 2. 次のディレクトリを参照します。 configuration > eun > en
- 3. ERR_DNS_FAIL ページをダウンロードして編集するか、新しい ERR_DNS_FAIL ページを 作成します。
- 4. 編集後の ERR_DNS_FAIL ページを configuration > eun > en フォルダにアップロードします。

アップロードした後、CLI インターフェイスにログインします。 次に、[Use Custom EUN pages] オプションを使用します。 このオプションがすでに有効になっている場合は、[Refresh EUN pages] コマンドを使用して、アップロード済みのカスタマイズした EUN ページを有効にします

既存の EUN ページを編集する手順:

既存のカスタム EUN ページを編集するには、次の手順を行います。

編集後の EUN ページを適切なディレクトリにアップロードします: configuration > eun > en

• EUN ページをリフレッシュするために次の CLI コマンドを使用します。

advancedproxyconfig > EUN > [Refresh EUN pages]

EUN ページのリフレッシュが必要な理由は、プロキシの最初の起動時に最新の EUN ページがメ モリにロードされるためです。 プロキシの実行中に変更されたページは、更新後のページを使っ てプロキシが再ロードされるまで有効になりません。